食、農業に理解深めて

JAバンクが教材本贈る

県教委へ

県内のJAバンクは29日、食や農業への理解を深めるための小学生向け教材本「農業とわたしたちのくらし」約2万冊を県教育委員会に贈った。県内の小学校346校の5年生に配布される。

教材本は、国内の農業の特徴や生産方法、若手農家の取り組みなどを紹介しており、2008年度から毎年贈呈している。今年は、各ページに動画を視聴できるQRコードを掲載した。

県庁で贈呈式が行われ、JA岐阜信連の櫻井宏経営管理委員会長が、県教委の堀貴雄教育長へ目録を手渡した。櫻井会長は「食や農業、環境の密接な関係を学んでほしい」と述べた。（稲葉亮）

目録を手渡す櫻井宏経営管理委員会長（左）＝県庁

無断複製・転載を禁じます